光琳畫譜　乾

230

たのもの葉井きこえのこと
てうえん璃の宮のあそびにまかれ
庵ならくゝみにきまひしりも
ゆくるまるひあかさるれのまし
に一こめくよもらふおのれ
まかくてゝとしゝねえ名に

おまへ浦のよしあまきいの浦
わりのあ書まきたく恋のなる
目のあしろのあのまちつろすき
ゆくくかつのたのまちろあかぬに
あまれてりしもおほゆれは
このく取なれふ花